

所属 ロシア学科	職名 准教授	氏名 藤原潤子	大学院における研究指導担当資格の有無 (有)・無
----------	--------	---------	--------------------------

I 教育活動		
教育実践上の主な業績	年月日	概 要
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)	2014～2018 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティブラーニング方式を取り入れ、生徒が主体的に授業に関われるよう工夫している。</li> <li>・映像資料を豊富に使うことにより、わかりやすく楽しい授業であるとの評価を得ている。</li> <li>・ロシア語講読の授業では多読を取り入れ、各自が興味に応じて本を選んで読めるよう努力している</li> </ul>
2 作成した教科書、教材、参考書	2015 年 3 月	『シベリア：温暖化する極北の水環境と社会』（京都大学出版会、共編著）
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
4 その他教育活動上特記すべき事項		

II 研究活動					
著書・論文等の 名 称	単著・共 著の別	発行または発表の年月 (西暦でも可)	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数) 等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
著書					
『Самообучающие тексты: Японский для души (独習テキスト：日 本語に魅入られて)』	著書 の一部を 単独翻 訳	2014 年 1 月	Издательство “Юки”	Вудров, А.著	23-266 頁
『地球環境学マニュアル II』朝倉書店。	共著	2014 年 1 月	朝倉書店	総合地球環境学研究所編	106-107 頁
『水・雪・氷のフォークロ ア：北の人々の伝承世界』	共編著	2014 年 3 月	勉誠出版	山田仁史・永山ゆかり・藤原潤子編著	261-298 頁

『リスクの人類学』	共著	2014年6月	世界思想社	東賢太朗・市野澤潤平・木村周平・林勲男 編。	
『シベリア：温暖化する極北の水環境と社会』	共編著	2015年3月	京都大学出版会	檜山哲哉・藤原潤子編著	421-448頁
Global Warming and Human-Nature Dimension in Northern Eurasia	共著	2017年8月	Springer	Tetsuya Hiyama and Hiroki Takakura (eds)	Flood Risk and Migration in the Sakha Republic (Yakutia) . pp.125-143.
『ロシアの歳時記』	共著	2018年6月	東洋書店新社	ロシア・フォークロアの会なろうど編著	83-84、211-216頁
<b>書評</b>					
「星野紘・齋藤君子・赤羽正春編『神々と精霊の国—西シベリアの民俗と芸能—』国書刊行会、2015年12月」	単著	2016年10月15日	『なろうど（ロシア・フォークロアの会報）』73号		72-73頁
<b>口頭発表・講演など</b>					
«Порча» в современной России	単独	2015年8月6日	ICCEES 2015 in Makuhari		
「現代ロシアの呪いに関する計量分析」	単独	2017年2月17日	京都人類学研究会（於：京都大学）		
「現代ロシアの呪術とキリスト教」	単独	2016年7月23日	第112回ユーラシア文化サロン（於：日本ユーラシア協会大阪府連）		
「ロシア人とマリ人の異教文化」	単独	2017年2月4日	「神聖なる一族24人の娘たち」アフタートーク（於：元町映画館）		
悩めるロシア：呪術師への相談から見る現代ロシア社会	単独	2017年10月14日	日本ロシア文学会第67回大会（上智大学にて）パネル「ロシアフォークロアの現在」		
現代ロシアの呪術信仰	単独	2017年10月21日	神戸市外国語大学市民講座「不思議の国ロシアの8つの真実」		
<b>Ⅲ 学会等および社会における主な活動</b>					
2015年10月～2017年9月	日本ロシア文学会関西支部事務局				
2017年10月～現在	日本ロシア文学会理事				